

第1学年 数学科学習指導案

単元名「正の数・負の数」

本時の学習

(1) 目標

正の数・負の数を用いて、簡単に平均を求める方法を考え、考えをもとに平均を求めることができる。

学習指導要領：A 「数と式」イ

「具体的な場面で、正の数・負の数を用いて表現し処理すること」

(2) 評価基準

B：正負の数を用いて平均を求める方法を考え、考えをもとに平均を求めることができる。

A：工夫して仮平均を設定し、正負の数を用いて平均を求めることができる。

(3) 展開

過程	学習内容・活動	形態	予想される生徒の反応 ○つまづき●	教師の支援 手立て●学習補助◆	評価	備考
つかむ 10	1 前時までの学習を振り返る 2 本時のめあてを理解する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">工夫して平均を求めよう！</div>	全	○小学校での学習を思い出し、平均の求め方を確認する。 ●平均の求め方が分からぬ。	• 生徒がSTとなって前時までの学習内容を確認するのをサポートする。 ■平均の求め方について簡単に復習する。		タブレット TV PC
もとめる 20	課題：金曜日の入場者数の平均を簡単に求めるにはどうしたらいいだろう？ 3 平均を工夫して求める方法を出し合う。【交流】 •一番低い値を仮平均にする。 •計算しやすい値を仮平均にする。 4 平均を求める。 ①友達の意見を参考にして仮平均を設定し、計算する。 ②仮平均を使った求め方についてまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">正の数・負の数を使うと、計算しやすい値を仮平均にして平均を求めることができる</div>	個 ↓ 全	○既習事項「仮平均」を最も低い値に設定する。 ○仮平均を自由に設定する。 ●仮平均が分からぬ ●平均が求まらなかつたり、間違えたりしている。 ○友達の発表をもとにして確認する。	• 正負の数の計算が入ってくるので符号に注意するようにうながす。 ■仮平均の使い方について生徒の交流を通して確認する。→仮平均との差を合計してわる。 • スムーズに理解できた生徒には、仮平均をどのように設定すると計算しやすくなるか問う ◆学習補助による見取り • 仮平均の設定の仕方等について、生徒の意見を参考にまとめる。		ノート貼付用表
ふかめる 15	5 仮平均を自由に決めて、平均を求める。 ①仮平均を設定し、曜日ごとに平均を求める。 ②グループで確認する。 ③全体で共有する【交流】	個 ↓ グ ↓ 全	●曜日を選択し、作業に移ることができない。 ●仮平均が設定できない。 ○スムーズに求めることができる。 ○間違いを自分で見つけ修正しようとしている。	■曜日を指定し、平均を求めさせる。 ■計算しやすい値に気付かせる。 • スムーズに解決できた生徒は、友達の支援や確認をするよう促す。 ◆学習補助による見取り		計算しやすい値を仮平均にして平均を求めているか (観察・ノート)
ふりかえる 5	6 本時のふりかえりをする	個	●仮平均を利用して平均を求めることが確実にできない、または自信がない。	■自分の躊躇箇所が自分で分かるようカードに記入するよう促す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ふりかえりの視点> 分からなかった所や間違えた所はどんな所か？ </div>		ふりかえりカード